

Your Field

Vol.14

～人と人をつなぐ架け橋～

皆さんのボランティアを支援します！！

PICK UP

Page.1 学生ボランティア活動支援室とは？

Page.2 ボラ室の利用の仕方

Page.3 2016 年度活動内容

Page.4 <活動報告>

六神祭

～まち×学生プロジェクト～

Page.5 ちょいボラ(清掃ボランティア)

ぐりぐら(子どもボランティア)

Page.6 文房具回収(海外ボランティア)

他大学交流会



神奈川大学

学生ボランティア活動支援室

学生ボランティア活動支援室とは？

学外から寄せられたボランティアの情報をまとめ、一般学生に紹介する機関として、2004年に開室しました。学生と外部のボランティア団体をつなぐ役割を担っており、教育支援センターの支援を受けながら学生主体で活動しています。
学生スタッフ自身がボランティアの企画・運営も行っています。



随時ボランティア情報を紹介しています！



活動内容

開室時間中には学生スタッフが常駐し、来室した学生にボランティアの紹介をしています。スタッフが丁寧に対応しますのでボランティアに参加したことがない方でも大丈夫です。
また、ボランティアの新着情報をツイッターなどのSNSを使用し、掲載しています。
ボランティアの紹介だけでなく、スタッフ自身がボランティアへ自主的に参加しています。

学生ボランティア活動支援室について

開室時間：月～金曜日 10時～17時 (13時～14時はお昼休み)

活動場所：19号館3階 (305号室)

※長期休暇でも開室している場合があります。詳細は学内掲示・Twitterでお知らせします。

【ボラ室メールアドレス】 vol-center@kanagawa-u.ac.jp

【Twitter】 <http://twitter.com/volstaff/>

Twitter
QRコード



* 利用の仕方 *

学生ボランティア活動支援室についてわかってきたところで、ここでは利用の仕方について説明します！



ボランティアがしたいと思っているあなた！
そんな時は **19号館3階(305号室)**
学生ボランティア活動支援室へ
行ってみましょう！



学生ボランティア活動支援室へ！



様々なボランティアの中から自分のやりたいものを見つけましょう！福祉・子ども・国際理解・環境・キャンプ・地域・被災地などいろんな分野(ジャンル)のボランティアがあります。
やりたいものが見つからないときはスタッフに声をかけてください。



申し込み



ボランティア活動

やりたいボランティアが決まったら申し込みです。
学生スタッフと一緒に参加の手続きをしてもらいます。
活動中にけがなどがあった時のためにボランティア保険(300円)に加入していただく場合もあります。



いよいよ活動です！
貴重な体験をけがのないよう
頑張っていきましょう！

学生ボランティア活動支援室の利用の仕方はわかりましたか？
ぜひお気軽にお越しください！
また、ボランティア終了後、体験レポートを書いていただきます。
より良いボランティアにしていくためにもご協力お願いします！

2016年度ボランティア活動内容

～今年度は特に大学周辺の地域の方と連携し多くの活動を行いました～

4月	古本回収	NGO ボランティアプラットフォームの活動『recycle for children@大学』に協賛し、古本を回収。1冊につきお茶碗一杯分のお米に換えてカンボジアの孤児院へ寄付（104冊）
	ちょいボラ	毎月第3土曜日に山下公園で清掃活動
5月	熊本地震義援金募集	4日間、大学内で募金活動。58,926円を赤十字社に寄付
	文房具回収	大学内5か所に文房具回収BOXを設置。2週間に1度回収・集計を行いカンボジア・ベトナムの学校へ文房具を寄付
6月	ボランティア団体合同説明会	学内ボランティア団体と連携し、学内にブースを設け、活動紹介とボランティア募集
8月	神奈川新聞花火大会	会場での来場者の誘導・ごみ拾いのお手伝い
	六神祭 (まち×学生プロジェクト)	六角橋地域と神大生の交流会を学内にて初めて開催 サークルのパフォーマンス披露と食堂での交流
	ヒロシマ「」継ぐ展	被爆者・語り部の方にインタビューし、記事を作成 会場設営、実施当日ボランティア、撤収のお手伝い
	ぐりぐら交流会	学童施設の小学生を大学へ招待し、体験教室を開催
10月	美しい港町横濱をつくる会	みなとみらい地区の有志企業による清掃活動に参加
	神大フェスタ	当支援室の活動の周知を目的に展示紹介 学生と地域の方との座談会
	神大寺地区センターまつり	地区センターのお祭りのお手伝い
	六角橋ハロウィンイベント (まち×学生プロジェクト)	仮装した子ども達が六角橋商店街を巡るイベントのサポート
12月	他大学交流会	本学を会場とし、昭和女子大学、亜細亜大学と「学生ボランティアを増やすには？」をテーマにディスカッション
2月	海外サービ斯拉ーニング (カンボジア)	現地の学校運営を行う先生の指導の下、運動会のサポート や子ども達との交流の企画、実施
3月	学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会	全国から集まるボランティアサークルやボランティアセンターの学生との情報交換・交流

夏だ！集まれ！六神祭！

～神大生との交流イベント～

8月3日に神奈川大学 19号館食堂(LUX)にて
六神祭を開催しました！！

・六神祭（ろくじんさい）とは？

大学と地域をつなぐ『まち×学生プロジェクト』の一環として六角橋自治連合会、六角橋地域ケアプラザ、横浜市神奈川区両社会福祉協議会の後援を受け、2016年度に初めて開催しました。本企画をとおして六角橋地域と本学の関係を深め、地域の皆様と学生の間で「挨拶が生まれる町づくり」になることを目標に企画しました。

当日は書道部によるパフォーマンス、フォークソング、料理研究部によるアイシングクッキー作り体験、手話サークルによる防災対策講座、フラメンコ舞踏の披露などを行い、学食体験も行いました。



フォークソング
鑑賞



学生と共に
お昼ご飯



～ご参加いただいた地域の皆様からの声～

- ・交流ができた、親近感を覚えた、若い方と話しができた
- ・各サークルのパフォーマンスが伝わるように工夫していて、意図がよく分かった
- ・学食がおいしかった
などの嬉しい声をたくさんいただきました！

このご縁を大切に
今後も交流を深めていきます。



ちょいボラ



～山下公園の清掃活動～

私が学生ボランティア活動支援室に入って初めて参加したボランティアは、このちょこっとだけボランティア略して「ちょいボラ」です。

「ちょいボラ」とは中区ボランティアセンターが毎月第三土曜日の10時から行っている山下公園通りの清掃ボランティアです。

活動内容はまず産業貿易センタービル4階にある横浜市中区社会福祉協議会に集まります。そこで活動の説明や担当する範囲を言われます。ボラ室は大人数で参加するのでいつも一区間を担当します。ビルから出て、山下公園に行き掃除道具を受け取ったらスタートです。他の参加者と話し、通行する方に声をかけてもらいながらの活動はあっという間に終わってしまいます。小気味よく箒をかけていくとどんなに多い落ち葉でもいつの間にかきれいになってしまいます。春は花の香りを感じ、秋には黄色い落ち葉の絨毯を見て活動します。

ボランティアが初めての人でも、何かやってみようという人にもピッタリの達成感があって、参加しやすいボランティアです。オススメです！



(3年 鈴木康弘)



文房具回収ボランティア

「文房具ボランティア」とは、ベトナムやカンボジアなどの海外の子ども達に文房具を届けるボランティアです。家の中に眠っている使わなくなった文房具を学生は多く持っているのではないかと、参加しやすいのではないかとということで、2014年度より始めました。

学内に文房具回収BOXを設置し、今年は5月～11月の期間で回収しました。NGO時遊人「POSTMANプロジェクト」などを通して文房具を届けます。2月に行く海外ボランティア活動を通して文房具を届けます。

今年は文房具を回収し、なんと1574個もの文房具を集めることができました。文房具回収BOXを設置するだけでこんなにも集まり、ボランティアに参加してくれる学生さんが多いことがとても驚きであり、嬉しく感じました。また、家で眠っていた文房具が誰かの必要な人のもとへ行くということで、誰でも簡単に参加できるボランティアだと思います。ボランティアはなかなか参加できないという人も参加しやすいです。

2017年度も文房具回収を行いたいと思っているので、その時は是非皆さんも参加してみてください！



(2年 並木千夏)

ぐりぐら

～子ども達を夏休みに大学へ招待～

学生ボランティア活動支援室では普段の活動として食育をテーマに活動している NPO 法人「フーズマイルぐりぐら」(学童保育)に通う子どもたちと交流するボランティアをしています。毎年、夏休みには子どもたちを本学に招待し、一般学生と共に交流をしています。気軽に交流できることもあって、子どもが好きな学生、教員志望の学生に人気のボランティアです。

ここからは、夏休みの交流会の企画、参加をしてみてもの主観的な感想になりますが、企画段階では、不安でいっぱいでした。テーマやタイムスケジュールに沿って上手く物事を運べるか、子どもたちは本当に楽しんでくれるのか、一般学生が何かを得られるボランティアにできるか、などなど悩みの種でいっぱいでした。

そして迎えた当日、もちろん大変なこと、上手くいかなかったことも沢山ありましたが、子どもたちはゲームを純粋に楽しみ、大学生との交流を喜んでくれました。想像以上の刺激的な一日になり、とても安心しました。

学生ボランティア活動支援室ではこのようなボランティアを通して様々な経験をすることができます。学生生活で何かチャレンジしたい方にはピッタリの場所だと思います。



(2年 鈴木威英樹)

他大学交流会

他大学交流とは、大学に招待、訪問する中で、自分達団体の現状や課題点を探し、活動を見直すきっかけ作りとする場として開催しています。そのため、参加者は新しい学生スタッフである1年生やこれから団体を率いていく2年生がメインです。活動内容としては、交流会ごとに様々であり、ミーティングが主体である時やワークショップなどをする場合もあります。しかし一貫して交流会の目的は、“他大学ではどんな活動を行っているのかを知ること”、“自分たちはいったいどんな活動をしていくのかを見直すこと”になります。

2016年12月に開催された交流会では、昭和女子大学コミュニティサービスラーニングの学生スタッフと亜細亜大学ボランティアセンターの学生スタッフを本学に招き、「学生ボランティアをどう増やすのか」をテーマにグループディスカッションを行いました。このテーマは、学生スタッフはもちろん一般学生のことも指しています。団体がさらに活発的な運用していくために必要不可欠なテーマであり、交流会後には自分達の活動を見直すきっかけになりました。

今後の他大学交流会の開催は検討中ですが、交流会で仲良くなった大学間で合同ボランティアが出来たらと考えています。さらに、交流を図ったことのない大学とも交流を図り、新たなつながりをつくりたいと考えています。



(2年 豊島大二郎)





編集後記

前回の発行から約1年が経ち、学生ボランティア活動支援室の活動範囲も広げることが出来ました。今回の広報誌では、新スタッフを迎えてからの活動を振り返り、ご紹介しました。いかがでしたか？

そもそもこの広報誌のタイトルである「Your Field」とは、あなたの夢(世界)を、ボランティアを通して見つけてもらいたいという思いから名づけられました。この広報誌を手にとって始めて学生ボランティア活動支援室の事を知った方も少なくないと思いますが、皆さんのボランティア活動のきっかけづくりができましたら嬉しく思います。



〒221-8686

横浜市神奈川区六角橋3-27-1

神奈川大学横浜キャンパス

19号館3階(305号室)

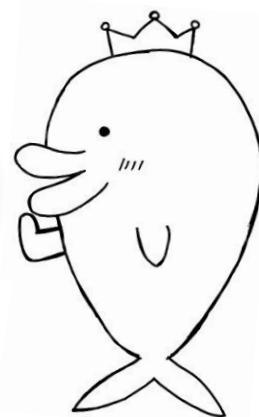
[TEL] 045-481-5661(内線4440)

[FAX] 045-481-2736

[HP] http://kanagawa-u.ac.jp/volunteer_support/

[E-mail] vol-center@kanagawa-u.ac.jp

[Twitter] <http://twitter.com/volstaff/>



ボラちゃん

●広報誌担当●

経済学部2年	並木千夏
経済学部2年	豊島大二郎
経済学部1年	長谷川奈央
工学部1年	谷内田里菜
人間科学部1年	武笠佳苗